

令和5年度第5回 契約・調達委員会 審査概要

<p>開催日時 及び場所</p>	<p>令和5月11月9日（木）13:30～14:17 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階 公益財団法人日本陸上競技連盟内 A会議室</p>														
<p>出席委員</p>	<table border="0"> <tr> <td>世界陸上財団 事務次長（委員長）</td> <td>川瀬 航司</td> </tr> <tr> <td>弁護士</td> <td>原澤 敦美</td> </tr> <tr> <td>公認会計士</td> <td>黒石 匡昭</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 総務企画部長</td> <td>田近 隆</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 財務部長</td> <td>前山 琢也</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 業務開発部長</td> <td>小林 あかね</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 競技運営部長</td> <td>徳弘 欣也</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（敬称略・7名）</p>	世界陸上財団 事務次長（委員長）	川瀬 航司	弁護士	原澤 敦美	公認会計士	黒石 匡昭	世界陸上財団 総務企画部長	田近 隆	世界陸上財団 財務部長	前山 琢也	世界陸上財団 業務開発部長	小林 あかね	世界陸上財団 競技運営部長	徳弘 欣也
世界陸上財団 事務次長（委員長）	川瀬 航司														
弁護士	原澤 敦美														
公認会計士	黒石 匡昭														
世界陸上財団 総務企画部長	田近 隆														
世界陸上財団 財務部長	前山 琢也														
世界陸上財団 業務開発部長	小林 あかね														
世界陸上財団 競技運営部長	徳弘 欣也														
<p>審査案件</p>	<table border="0"> <tr> <td style="width: 15%;"> <p>件名 1</p> </td> <td> <p>東京2025世界陸上競技選手権大会における輸送基本計画作成等業務委託</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>契約方法</p> </td> <td> <p>競争入札（希望制指名競争入札）</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>概要</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界陸上大会においては、観客、選手、大会関係者等の安価で効率的な輸送を図るため、本契約において、輸送に関する諸条件や課題を検討し、その対応策をまとめた基本計画等を策定する。 ○ 主な委託内容は以下のとおり <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【調査・推計】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 車両輸送ルート of 調査 ○ 歩行者動線・歩行者交通量の調査 ○ 大会時における車両台数・歩行者交通量の推計 <p>【輸送基本計画等作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 選手及び大会関係者の輸送計画 ○ 観客の輸送計画 </div> </td> </tr> </table>	<p>件名 1</p>	<p>東京2025世界陸上競技選手権大会における輸送基本計画作成等業務委託</p>	<p>契約方法</p>	<p>競争入札（希望制指名競争入札）</p>	<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界陸上大会においては、観客、選手、大会関係者等の安価で効率的な輸送を図るため、本契約において、輸送に関する諸条件や課題を検討し、その対応策をまとめた基本計画等を策定する。 ○ 主な委託内容は以下のとおり <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【調査・推計】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 車両輸送ルート of 調査 ○ 歩行者動線・歩行者交通量の調査 ○ 大会時における車両台数・歩行者交通量の推計 <p>【輸送基本計画等作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 選手及び大会関係者の輸送計画 ○ 観客の輸送計画 </div>								
<p>件名 1</p>	<p>東京2025世界陸上競技選手権大会における輸送基本計画作成等業務委託</p>														
<p>契約方法</p>	<p>競争入札（希望制指名競争入札）</p>														
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界陸上大会においては、観客、選手、大会関係者等の安価で効率的な輸送を図るため、本契約において、輸送に関する諸条件や課題を検討し、その対応策をまとめた基本計画等を策定する。 ○ 主な委託内容は以下のとおり <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【調査・推計】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 車両輸送ルート of 調査 ○ 歩行者動線・歩行者交通量の調査 ○ 大会時における車両台数・歩行者交通量の推計 <p>【輸送基本計画等作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 選手及び大会関係者の輸送計画 ○ 観客の輸送計画 </div>														

件名 2

東京2025世界陸上競技選手権大会ネットワーク構築に係る基本計画策定等業務委託

契約方法

競争入札（希望制指名競争入札）

概要

○世界陸上大会の運営に関する各種の情報（競技結果、スケジュール
出場選手等）や、放送用の映像・音声等のデータを大会関係者や観客、
放送事業者などに提供するためのネットワークの構築（別途、デザイ
ンビルド方式を予定）に向けて、必要な要件等の整理を行うための基
本計画を策定

○ 主な委託内容は以下のとおり

- ネットワーク要件の整理（機器や設置場所などの検討）
- 業務スケジュール作成
- ネットワークのサービスレベル・非機能要件
- ネットワーク構成図
- 必要機器の仕様・数量
- ネットワーク構築・運用・撤去等に係る概算費用の積算
- 設計・構築発注要件の整理
- 業務管理

審査結果

案件1について、契約締結前（契約候補者、契約金額）の審査を実施し、
了承された。

案件2について、契約手続前（仕様等の内容、予定価格、契約方法等）
の審査を実施し、了承された。

審査
案件

(案件1について)

○原澤委員

複数の入札参加者が実際に提示した入札価格は下見積時の見積価格よりも3割ほど下回っている。入札金額が下がった理由は何だと考えているのか。

⇒ 所管部

あくまで推察であるが、入札参加者の企業努力として当該契約を落札したいという意思があり、会社としての経営判断がなされ、価格の低下につながったものと思われる。

⇒ 事務局

ご指摘のとおり、下見積価格より3割ほど下落しているが、下見積金額と入札価格の差は、案件ごとに異なるし、同じ案件でも事業者によりまちまちである。今回の案件でもほぼ同額で入札している事業者もある。

○黒石委員

これまで受託者の立場で公共調達に関わってきて重要だと認識しているのは、しっかりと契約の内容が履行されることだと考えている。安かろう悪かろうで質の悪いサービスとなり、結果として調達が失敗した場合には、発注側も責任を負わなければならない。そうならないように対応していくことが重要である。

委員の主な意見
(要旨)

(案件2について)

○黒石委員

本契約の履行にあたって、事業者に対して一定の経験や資格要件を有する業務責任者等の配置を仕様書で求めているが、実際に、有用な経験を有する人が来ないと適正な履行の確保が困難となる場合もある。発注者として、しっかりとした業務体制を求めていくことが重要である。

○原澤委員

入札資格に一定の要件が課され、しかも過去の実績やノウハウの有無によって見積額が大きく異なる本件においては、実効性のある入札が可能な事業者は少ないものと推測する。今回の基本計画の後には、ネットワークの詳細設計及び構築等の契約が控えており、基本計画を実施した事業者は、後続契約の入札には参加できない制限があることを踏まえると、後続契約の入札は一層厳しい状況になることが予想される。このような契約案件では、分離分割発注よりも、基本計画から詳細設計・構築等までを一括発注した方が、結果として入札する者が多くなり、競争性が確保できるのではないか。本件を基本計画と、詳細設計及び構築等に分割することは必須なのか。

⇒ 所管部

詳細設計以降のネットワークの構築・運用に関しては、ネットワークの回線事業者やネットワークケーブルを敷設するノウハウを有する通信建設業者などを受託事業者として想定している。

一方、今回の基本計画については、情報通信分野に知見を有するコンサルなどを主な受託者として想定しており、それぞれの契約でターゲットが異なるものと認識している。

委員の主な意見
(要旨)

委員の主な意見
(要旨)

○小林委員

今回の基本計画は、コストの最適化ということで、例えば、現地調査は行わずに机上調査とすとか、ヒアリングもWAや各部署を対象に集中的に実施するなど、非常に効率的に進めることにウェイトを置いた仕様となっている。

このような内容としたことによって、後続する委託契約で手戻りが生じるなどのデメリットはないか。

また、今回の委託内容に関して、過去に国立競技場で開催している東京2020大会など、何か参考にできる事例を持っているのか。

⇒ 所管部

後者の参考事例については、東京2020大会のノウハウの活用に加えて、今夏に開催されたブダペスト大会の情報をWAからのヒアリング等を通じて入手し、参考にしながら進めていきたいと考えている。

また、今後、手戻りなどが生じるかとの指摘については、この種の大規模な国際スポーツ大会においては要件の変更はある程度生じると考えているため、後続の契約で可能な限り柔軟に対応できるよう進めていく。

○川瀬委員長

事前に事務局からも説明があったと思うが、今回、財団として予定価格の設定について考え方を整理した。複数事業者からの下見積金額等を精査し、その結果を踏まえて、予算の範囲内で、平均値を取る、あるいは最低価格に安全率を乗じるなど、適切な方法により予定価格を設定するというものだ。各委員の了承を得られたので、今後はこの考え方にに基づき、各契約の予定価格を設定していきたい。